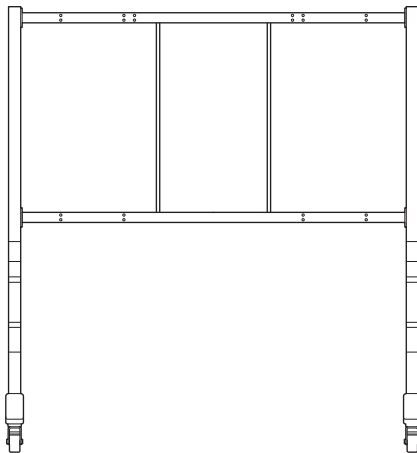


## 施工説明書

移動式スタンド 業務用

品番 TY-ST110AD1



このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 施工説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」(3～4ページ)を必ずお読みください。
- 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、施工説明書とともに大切に保管してください。
- 本品は、TL-110AD12AJ 専用の別売品です。  
単独でのご購入・ご使用はできません。
- 製造番号は品質管理上重要なものです。  
お買い上げの際は、製品本体の製造番号をお確かめください。

パナソニック コネクト株式会社

〒571-8503 大阪府門真市松葉町2番15号

© Panasonic Connect Co., Ltd. 2024

TP1224SK0-FJ

中国印刷

DPQX1804ZA/X1

# もくじ

## お使いになる前に

- この取扱説明書のイラスト、画面などはイメージであり、実際とは異なる場合があります。

安全上のご注意	3
使用上のごお願い	6
付属品の確認	7
取り付け工事手順	9
仕様	11

## 大切なお知らせ

### 業務用ディスプレイ / プロジェクター テクニカルサービスサイト PASS について

PASS は、当社ディスプレイをご使用またはご購入を検討されている方に様々なサービスをご提供する、総合サポートサイトです。

詳しくは下記の WEB サイト

(<https://panasonic.biz/cns/prodisplays/pass/>)

または、

パナソニック PASS  で検索してください。

メンバー登録が未だの方は、 ボタンから登録をお願いします。

メンバー登録がお済みの方は、登録メールアドレス / パスワードを入力してログインしてください。

#### ■ 簡単なお登録だけで、様々なコンテンツをご利用いただけます

##### ・ダウンロード

ユーティリティソフトウェアや業務用ディスプレイファームウェアをダウンロードできます。

##### ・ニュースレター購読

PASS の最新情報、新製品情報などをメールでお届けします。

##### ・お問い合わせ

ログインいただくと、細かい手続き不要ですぐにお問い合わせいただけます。

#### ■ 本体購入後 1 か月以内に PASS に ご登録頂きますようお願いいたします。

# 安全上のご注意

## 必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。



### 警告

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



### 注意

「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■ お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です)



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。



気をつけていただく内容です。



## 警告

異常・故障時は直ちに使用を中止してください

■ 異常があったときは電源プラグを抜いてください

- 煙が出たり、異常な臭いや音がある
- 映像や音声が出ないことがある
- 内部に水などの液体や異物が入った
- 本機に変形や破損した部分がある



電源プラグを抜く

そのまま使用すると火災・感電の原因になります。

- 電源プラグをコンセントから抜いて販売店に修理をご依頼ください。
- 本機を電源から完全に遮断するには、電源プラグを抜く必要があります。
- お客様による修理は危険ですから、おやめください。
- 電源プラグはすぐに抜けるように容易に手が届く位置のコンセントをご使用ください。

■ 故障した本機には手で触れないでください



感電の原因になることがあります。

■ 異物を入れないでください

通風孔などから内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落とし込んだりしないでください。



火災・感電の原因となります。

- 特にお子様にはご注意ください。

## 警告

### ■ 設置は、工事専門業者にご依頼ください



工事が不完全ですと、死亡、けがの原因となります。

- 転倒および落下防止のため、本体並びに取り付ける機材の重量に十分耐えるように設置場所の強度を確認のうえ施工を行ってください。
- ご使用を終了した製品は、工事専門業者にご依頼のうえ速やかに撤去してください。

### ■ 同梱されている付属品は乳幼児の手の届くところに置かないでください



誤って飲み込むと、身体に悪影響を及ぼします。

- 万一、飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

### ■ 不安定な場所に置かないでください



ぐらついた台の上や傾いた所などに置くと、倒れたり、落ちたりして、けがの原因となります。

### ■ 振動が少なく、取り付ける機材の質量に耐えられる場所に設置してください



倒れたり、落ちたりして、けがや故障の原因となります。

### ■ 機器本体取り付け、または取り外しの際には、機器本体と壁や金具に挟まれる恐れがあるため、周辺に人がいないことを確認し、注意して作業してください



手や指がはさまり、けがの原因になることがあります。

### ■ 本機を分解したり、改造したりしないでください



こわれたり、落下してけがをする原因となります。

分解  
禁止

## 注意

### ■ 上に物を置かないでください



倒れたり、落下して、けがの原因となることがあります。

### ■ 本機に乗ったり、ぶらさがったりしないでください



倒れたり、破損してけがの原因となることがあります。

- 特に、小さなお子様にはご注意ください。

### ■ 温度の高い所、湿気やほこりの多い所、油煙や湯気が当たるような所（調理台や加湿器のそばなど）に置かないでください



火災・感電の原因となることがあります。

### ■ 強い力や衝撃を加えないでください



機器が破損し、けがの原因となることがあります。

### ■ 開梱や持ち運びは 2 人以上で行ってください



落下してけがの原因になることがあります。

### ■ 移動式スタンドをご使用になるときは、安全のため、転倒・落下防止の処置をしてください



地震やお子様がよく登ったりすると、転倒・落下しけがの原因となることがあります。

### ■ 壁への取り付けの際には、取り付けねじや電源コードが壁内部の金属部と接触しないように設置してください



壁内部の金属部と接触して、感電の原因となることがあります。

### ■ 雨が当たる所、塩害が発生する所、腐食性ガスが発生する所に設置しないでください



腐食により落下し、けがの原因になることがあります。また、本機の故障の原因になる場合があります。



## 注意

- カタログで指定した機器以外には使用しない  
ください



倒れたり、落下してけがの原因となります。

- 万一、本機に変形、ひび割れ・割れが起こった場合は、使用しないでください



そのまま使用すると倒れたり、破損してけがの原因となることがあります。

すぐに販売店へご連絡ください。

- 水平で安定したところに据えつけてください



倒れたり、破損してけがの原因となることがあります。

- キャスター（車）にはロック機構がついていますので、設置時にはロックをしてください。

- キャスター（車）には注油しないでください



キャスター（車）のひび割れ・破損の原因となり、倒れたり、破損してけがの原因となることがあります。

- 段差のあるところを移動しないでください



キャスター（車）の破損の原因となり、倒れたり、破損してけがの原因となることがあります。

- 平らな床面を移動してください。

- 移動させるときはキャスターのロックを解除してください



倒れたり、破損してけがの原因となることがあります。

- 組み立て時、ねじ止めをする箇所は、すべてしっかりと留めてください



不十分な組み立て方をすると強度が保てず、倒れたり破損してけがの原因となることがあります。

- 組み立て方説明内に締め付けトルクを記しています。

- 本体に取り付ける機材の接続ケーブル処理は  
確実に行ってください



ケーブルを本体へ無理に曲げたり、ねじって取り付けると芯線の露出、ショート、断線により火災・感電の原因となることがあります。

- 取付工事の際は、指を挟まないようにご注意  
ください



けがの原因となることがあります。

### 指はさみ注意

- 取扱説明書 / 施工説明書に記載されていない方法や、指定の部品を使用しない方法で施工されたことにより事故や損害が生じたときは、当社では責任を負えません。

- 定期的に製品の変形や割れ、ネジの緩みがないか点検してください。異常がある場合には販売店へご連絡ください。

# 使用上のお願い

## ■ 設置されるとき

本機の設置については、次に示す各項目をお守りください。

また、設置環境の不具合による製品の破損などについては、保証期間中であっても責任を負いかねますのでご注意ください。

本機は屋内に設置してください。また、屋内であっても次のような場所の設置は避けてください。

- 風雨にさらされる場所
- 空調機の近くなど、温度・湿度の変化が激しい場所
- 振動や衝撃の加わるおそれのある場所
- スプリンクラーや感知器の近く

振動や衝撃が加わる場所への設置は避けてください。

- 本機に振動や衝撃が加わって内部の部品がいたみ、故障の原因となります。
- 振動や衝撃の加わらない場所に設置してください。

本機の質量に耐えられる場所に設置してください。

- 転倒・落下により、けがの原因になることがあります。

高圧電線や動力源の近くに設置しないでください。

- 高圧電線や動力源の近くに本機を設置すると妨害を受ける場合があります。

本機の使用環境温度は、海拔 1 400 m 未満で使用する場合は、0℃～40℃、高地（海拔 1 400 m 以上～2 800 m 未満）で使用する場合は、0℃～35℃です。これらの温度を越えないように空気の流通を確保してください。

- 部品の寿命などに影響を及ぼすおそれや、故障の原因になる場合があります。

直射日光を避け、熱器具から離して設置してください。

- 室内であっても直接日光が当たると LED モジュールの温度上昇により故障の原因になることがあります。
- キャビネットの変形や故障の原因となります。
- 光や熱によって機器の温度上昇に起因する故障や不具合の原因となる場合があります。
- 映像品位の低下につながる場合があります。

## ■ ご使用になるとき

キャビネットモジュールを取り付け後、次のような場所での移動は避けてください。移動時の振動により、LED モジュール間にすれや隙間が生じる恐れがあります。

- 段差のある場所
- 表面に凹凸のある場所

粘着性のテープやシールを貼らないでください。

- 本機の表面を汚すことになります。

ゴムやビニール製品などを長時間接触させないでください。

- 本機の変質の原因となります。

## ■ お手入れについて

必ず電源プラグをコンセントから抜いて、通電をしていないことを確認してから行ってください。

本機（LED モジュール表面除く）の汚れは、帯電を除去した柔らかい布（綿・ネル地など）で軽くふく。

### お知らせ

- 静電気の発生は、電気回路の故障の原因になります。
- 本機の表面を固い布でふいたり、強くこすったりすると故障の原因になります。

## 化学そうきんのご使用について

- 本機にご使用の際はその注意書きに従ってください。

殺虫剤、ベンジン、シンナーなど揮発性のものをかけない。

- 本機の故障、破損や塗装がはがれる原因になります。



## ■ 廃棄について

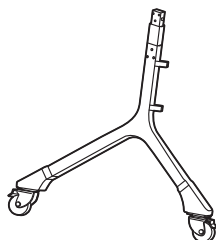
製品を廃棄する際は、最寄りの市町村窓口または販売店に、正しい廃棄方法をお問い合わせください。

# 付属品の確認

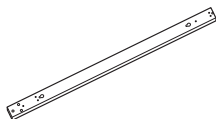
## 本体

< >は個数です。

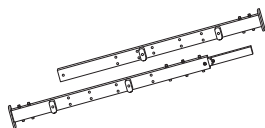
☐ スタンドベース < 2 >



☐ 縦支柱 < 2 >



☐ 横支柱 (2 種) < 2 >



☐ ケーブルガイドバー < 2 >



## 付属品

付属品が入っていることをご確認ください。

< >は個数です。

☐ M6-25 ボルト < 12 >※<sup>1</sup>  
スタンドベースと縦支柱取り付け用  
DPVF4997ZA/X1



☐ M6-25 ボルト < 14 >※<sup>2</sup>  
横支柱取り付け用  
DPVF4997ZA/X1



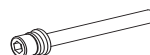
☐ M6-25 ボルト < 12 >※<sup>2</sup>  
縦支柱と横支柱取り付け用  
DPVF4997ZA/X1



☐ M6-15 ボルト < 4 >※<sup>2</sup>  
横支柱位置決めピン  
DPVF4995ZA/X1



☐ M6-50 ボルト < 12 >※<sup>2</sup>  
壁掛金具取り付け用  
DPVF4998ZA/X1



☐ M6-18 ボルト < 8 >※<sup>3</sup>  
ケーブルガイドバーと横支柱取り付け用  
DPVF4996ZA/X1



※ 1「スタンドベース」に同梱

※ 2「横支柱 A」に同梱

※ 3「ケーブルガイドバー」に同梱

#### お願い

- 乳幼児の手の届かないところに、適切に保管してください。
- 付属品の品番は予告なく変更する場合があります。  
(表記品番と実物の品番が異なる場合があります。)
- 付属品を紛失された場合は、お買い上げの販売店へご注文ください。(サービスルート扱い)
- 包装材料は商品を取り出したあと、適切に処理してください。
- ねじ類の締め付けの際は、トルクドライバーやトルクレンチなどを使用し、電動ドライバー、インパクトドライバーを使用しないでください。



# 取り付け工事手順

キャスター（車）をロックしてください。

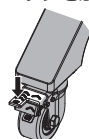
お願い

- サンドルやヒール、クローズドなどを履いてロック / ロック解除の操作をしないでください。

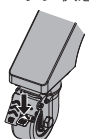
## キャスター（車）のロックとロック解除

ロックをかける

ロック状態からの解除



ON のロックペダルを踏み込んでペダルを下げる



OFF のロックペダルを踏み込むと ON のペダルが上がりロックが解除される

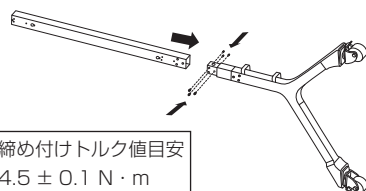
お願い

- 締め付けは、トルクドライバーやトルクレンチなどを使用し、電動ドライバー、インパクトドライバーを使用しないでください。

## 1 スタンドベースと縦支柱を連結する

スタンドベースに縦支柱を差し込み、M6-25 ボルトで（6 カ所）横から留めます。

もう片側も同じ方法で組み立てます。

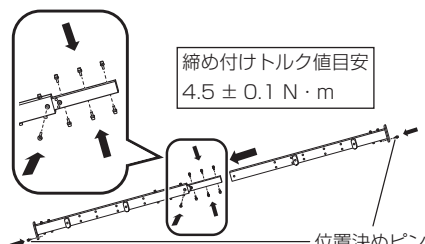


## 2 横支柱を組み立てる

横支柱（2 本）を差し込み、M6-25 ボルトで（7 力所）留めます。

横支柱同士の段差がないように組み立ててください。

もう片側も同じ方法で組み立てます。

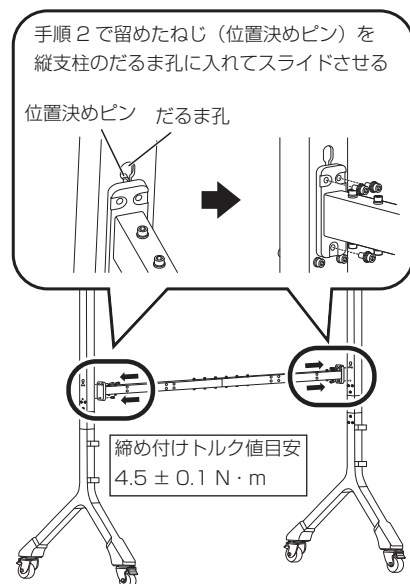


- ボルトはおよそ 5 回転までねじ込んでください。完全に締め切らないでください。

## 3 縦支柱と横支柱を連結する

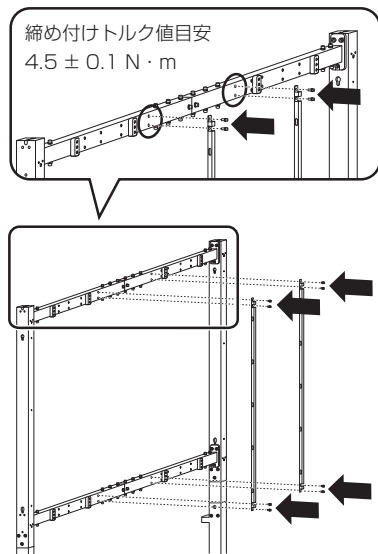
横支柱の位置決めピンを縦支柱に差し込んだあと、M6-25 ボルトで（片側 3 カ所、両側で 6 カ所）留めます。

もうひとつの横支柱も同じ方法で組み立てます。

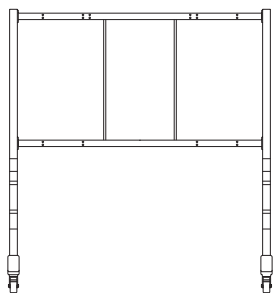


## 4 ケーブルガイドバーと横支柱を連結する

ケーブルガイドバーを横支柱に M6-18 ボルトで（4 カ所）留めます。もう片側も同じ方法で組み立てます。



## 5 スタンドベース、縦支柱、横支柱にがたつきがないことを確認する



## 6 キャビネットモジュールをスタンドへ取り付け

TL-110AD12AJ の施工説明書をお読みください。

「施工説明書」のダウンロードについては、次の URL を参照してください。

<https://connect.panasonic.com/jp-ja/prodisplays>



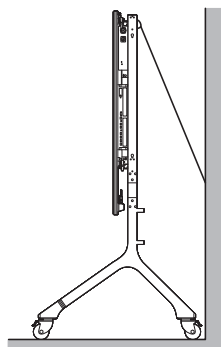
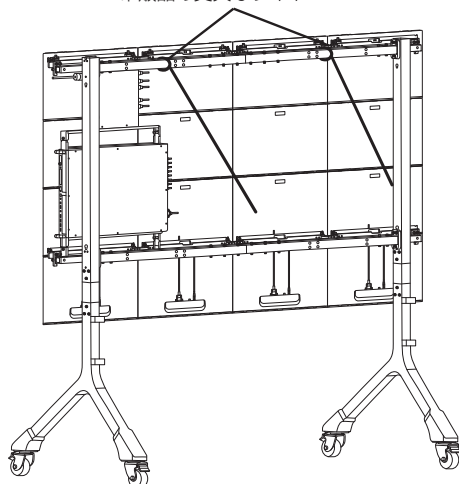
## ■ 転倒防止

転倒防止のため、取り付け金具と横支柱（上側）との交差部（左右 2 ヶ所）に丈夫なひもやワイヤーなどを通し、しっかりとした壁や柱などへたるまない程度に接続固定してください。

（転倒防止に必要なひもやワイヤーは市販品をご利用ください）

このとき、壁や柱からディスプレイ本体背面までの距離が 1 m 以内になるようにしてください。

市販品の丈夫なワイヤー



**安全のため、必ず転倒・落下防止処置をしてください**

地震の場合などに倒れる恐れがあります。必ず、転倒・落下防止処置をしてください。

※転倒・落下防止処置の内容は、地震などでの転倒・落下によるけがなどの危害を軽減するものであり、すべての地震などに対してその効果を保証するものではありません。

# 仕様

---

外形寸法	横幅 2090 mm / 高さ 2155 mm / 奥行 1100 mm
質量	約 92 kg

■ 使いかた・お手入れ・修理などは、まず、お買い求め先へご相談ください。

■ その他ご不明な点は下記へご相談ください。

パナソニック 業務用ディスプレイサポートセンター

電話 フリー  
ダイヤル



**0120-872-002**

※携帯電話からもご利用いただけます。

営業時間：月～金（祝日と弊社休業日を除く）  
9:00～17:30（12:00～13:00は受付のみ）

ホームページからのお問い合わせは

[https://connect.panasonic.com/jp-ja/prodisplays\\_support](https://connect.panasonic.com/jp-ja/prodisplays_support)

ご使用の回線(IP 電話やひかり電話など)によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

#### ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

パナソニック コネクト株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために発信番号を通知いたしております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。